

特別講演会

人口減少時代、 日本の“次の成長”は 地方から生まれるのか

～地方は本当にチャンス？
前市長が語る“伸びる地域”の条件～

このたび、長崎国際大学は大学院では、地域づくりや移住受け入れに携わる皆さまを対象とした
履修証明プログラム「ローカルいとなみカレッジ」を開講するにあたり、下記の講演会を実施します。
関心のある方のご参加をお待ちしております。

ふるさと納税
日本一に導いた
前平戸市長が
登壇！

日時 2026年7月9日(木)
19:00～21:00

場所 東京交通会館 12階 第一会議室
(東京都千代田区有楽町2丁目10-1)

参加
無料

お申込みはこちらから

下記URLまたは
QRコードより
お申し込みください。



<https://forms.gle/5NMclG6XBHBaQiwD8>

第1部 講演 (45分)

「人口減少時代、日本の“次の成長”は 地方から生まれるのか」



講師：黒田 成彦 (くろだ なるひこ)
長崎国際大学 特任教授・前平戸市長

プロフィール

昭和58年 麗澤大学卒業、金子原二郎議員秘書を経て平成14年より
長崎県議会議員(3期)、平成21年 49歳で平戸市長に就任。
4期16年にわたり市長を務め、九州市長会理事、全国市長会評議員も
歴任する。
平戸市を全国に誇れるテーマパークと位置づけ、「歴史」「恵み」
「祈り」をキーワードに、歌人・種田山龍火が称した「日本の公園・
ひらど」の再生に向けて、愛され続けられ続ける平戸市の創造に
全力を傾注した。
著書に「平戸市はなぜ、ふるさと納税で日本一になったのか？」
(KADOKAWA)

第2部 パネルディスカッション (45分)

テーマ
「これからの地方創生と
移住・関係人口の可能性」



登壇者

- ・井上 英也 氏 (長崎国際大学 人間社会学部長)
- ・黒田 成彦 氏 (長崎国際大学 特任教授・前平戸市長)
- ・長尾 成浩 氏 (株)ディー・サイン
(株)大村湾商事
(株)and ONE 代表取締役 社長

ファシリテーター

- ・森尾 真之 (長崎国際大学 国際観光学科)

長崎国際大学「ローカルいとなみカレッジ」とは

移住者の受け入れや関係人口の創出、地域における事業承継や新規事業の促進など、地域活性化の現場で
求められる実践的な知識とスキルの習得を目的としたオンラインのリカレントプログラムです。
近年、地域への関心の高まりとともに、移住希望者や多拠点居住者が増加する一方で、受け入れ体制の整備や
持続的な関係構築、地域内での合意形成など、受け入れ側に求められる役割も高度化していることに対応し、
地域課題の解決に取り組む人材の育成を目指します。



こんな方に
おすすめ！



地方移住を
検討している方



地域おこしや
まちづくりに
関心のある方



自治体職員・
地域おこし協力隊
の方



関係人口創出や
地域ビジネスに
携わる方



地方創生を
学びたい
学生・社会人

お問い合わせ renkei@niu.a.c.jp (長崎国際大学地域連携室)